

| 1歳6ヶ月から2歳 | 1歳3ヶ月から1歳6ヶ月 | 1歳から1歳3ヶ月 | 9ヶ月から1歳 | 6ヶ月から9ヶ月 | 3ヶ月から6ヶ月 | 子どもの発達には、それぞれ個人差があります。 |
|--|--|---|---|--|--|--------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> 目的に合わせて体を方向転換する。 両足とびや小走りをする。 段差からの飛び降り挑戦する。 | <ul style="list-style-type: none"> 1人で歩く。 音楽に合わせて全身を動かす。 片手を支えられて階段を昇る。 衣服の着脱を自分でしようとする。 | <ul style="list-style-type: none"> 伝い歩きから2～3歩歩く。 階段を手と足で昇り降りする。 | <ul style="list-style-type: none"> 四つばい→お座り→つかまり立ち→お座りなどの姿勢が順番にできるようになる。 1人で立つ。 | <ul style="list-style-type: none"> 寝返り・旋回をするようになる。 ずりばいで移動が始まる。 お座りができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 首がすわりはじめる。 手と手、足と足を触れ合わせる。 手や足をつかんだり、つかんだ足を口に入れたりする。 | <p>全身運動</p> |
| <p>ボール</p>  <ul style="list-style-type: none"> 両手でつかむ・追いかける 転がす・渡す・座る・落とす | <p>トンネル</p>  <ul style="list-style-type: none"> くぐる・四つ足で這う | <p>手押し車</p>  <ul style="list-style-type: none"> 押す・ひっぱる・中に入りたり出たりする。 物を入れて移動する・遊びながら腰を低くする | <p>クッション</p>  <ul style="list-style-type: none"> 乗り越える・手足をかける・昇る・降りる。 上に乗って、バランスが取れるような遊びに使用する。 | <p>ふれあい遊び</p>  <ul style="list-style-type: none"> 脳に刺激を与え、心身の発達を促し、精神を安定させる 免疫・抵抗力を強くする 心と脳を育てる 関係性や愛情など、社会性を育む | <p>ベビーマッサージ</p>  | <p>←発達すること遊び方、遊ばせ方の例</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> 器への入れ分け、移し分けをする。 積み木を長く並べ、その過程でゆがみの調節をするようになる。 大きめのボタンをはめる。 | <ul style="list-style-type: none"> スプーンやコップで食べ物や砂などをすくったり入れたりする。 積み木を3～10個積む。 | <ul style="list-style-type: none"> 積み木を2個程度積む。 器に物を出し入れる。 器の入れ分けは難しくどちらか一方へ入れてしまう。 つまんでひっぱるという機能を十分に発揮する。 | <ul style="list-style-type: none"> 器に物を入れようとする。 両手に持ったものを、のせる、入れる、くっつける、相手に渡す、といったことができる。 つまんでひっぱるという機能を十分に発揮する。 | <ul style="list-style-type: none"> 片方の手に持った物をもう片方の手に持ち替える。 両手に持って打ち合わせたり、指先で小さいものを触る。 振ったり握ったものを意図的に落としたり投げられるようになる。 | <ul style="list-style-type: none"> 両手を組み合わせたたりする 持ったものを口に入れたり、振ったりする。 自発的に手を伸ばしてつかむ。 物を掴むときは指を大きく広げてわしづかみにする。 | <p>手指の動き</p> |
| <p>積み木</p>  <ul style="list-style-type: none"> 積み上げる・並べる・乗り物に見立てる・同種の物を集める・数える | <p>マジックテープ繋げ</p>  <ul style="list-style-type: none"> マジックテープの凸凹を知り、くっつけたりはずしたりする・振って音を聞く・転がす・色別に分ける・長くつなげて円形にし、ハンドルなどに見立てる | <p>ミルク缶ボックス</p>  <ul style="list-style-type: none"> 引っ張り出す・押し込む・つまんで中に物を入れる | <p>型落とし</p>  <ul style="list-style-type: none"> 中に物を入れる・取り出す・中に入っている物を見る・振って音を確かめる・転がす。物をつかむ | <p>ペットボトルマラカス</p>  <ul style="list-style-type: none"> なめる・いじる・倒す・転がす・打ち合わせる・つまむ・へこませる・さかさにする・握りかえる・手首をひねる・手に持って振る | <p>ベッドオーナメント</p>  <ul style="list-style-type: none"> 手を伸ばして触る・ひっぱる・自分の手を眺める・手、足で遊ぶ。つかむ・ひっぱる・もつ・はなす | <p>←遊び方、遊ばせ方の例</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> 丸みを帯びた線から、ぐるぐるした丸を連続して描く。  | <ul style="list-style-type: none"> 弧状の反復線を描く。  | <ul style="list-style-type: none"> なぐり描きをする。 点々を描く。  | <ul style="list-style-type: none"> クレヨンに手にしても口の中に入れることがなくなってくる。 | <ul style="list-style-type: none"> クレヨンを握り、手から手に持ち替えることはできるが、手から口に持っていく。 | <ul style="list-style-type: none"> クレヨンを握ることは難しい。 | <p>描画</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ものには名前があることを知り、もの名前をさかんに聞く。 聞かれたものを指さす。 簡単な質問には言葉で答える。 | <ul style="list-style-type: none"> 見立てあそびをする。 名前を呼ばれると返事をする。 自己主張が強くなり、「イヤ」「ダメ」などの拒否の言葉を使う。 | <ul style="list-style-type: none"> 簡単な言葉の指示を理解する。 身近な人が発した言葉の発音を真似る。 | <ul style="list-style-type: none"> 要求の指さしや発声が見られる。 好きな物を指さす。 人見知りをする。 | <ul style="list-style-type: none"> 指を指すとその指先や指した人の顔を見る。 抱っこされるときに両手を伸ばす。 | <ul style="list-style-type: none"> 母親の語りかけに対して手足をバタバタさせて反応する。 母親を目で追う。 | <p>その他(言葉)</p> |

発達

- 2歳～4歳 -

子どもにとっての“遊び”は“学び”

| 3歳半～4歳 | 3歳～3歳半 | 2歳半～3歳 | 2歳～2歳半 | 子どもたちの発達にはそれぞれ個人差があります | |
|---|---|---|---|--|--------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> - 音楽に合わせて、歩く・走る・止まる・スキップが出来るようになる。 - ボールを上から投げ、両手で受け取る。 - 横寝体操が出来る。 | <ul style="list-style-type: none"> - 全身のバランスを取ることができる。 - ケンケン等「～しながら…する活動」が出来る | <ul style="list-style-type: none"> - ボールを2m回転がす。 - 両足跳び（グーパー跳び）ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> - 開脚、背伸び、両手を上げる、片足を上げる等の姿勢が可能になる。 - 子ども同士で追いかっこをする。 | <ul style="list-style-type: none"> - シャンプが可能になる。 - 早い遅い、高い低い等の動きの調節が出来る。 - 自分でボールをける。 | <p>全身運動</p> <p>←学びの例</p> |
| <p>身体遊び</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 姿勢の変化や安定性 - 体力増進 | <p>段ボール遊び</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 重心の移動 | <p>フープ</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 空間認知 - リズム感 - 反応能力 | <p>パラバルーン</p>  <ul style="list-style-type: none"> - ものを操作する - 協調性 | <p>ゴム跳び</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 平衡感覚 - リズム感 | |
| <ul style="list-style-type: none"> - のりやセロテープを自由に使うことが出来る。 - はさみを正しく持ち、直径10cm位の丸の線を意識して切ることが出来る。 - 小間結びが出来る。 | <ul style="list-style-type: none"> - ハサミを正しく持ち、5cm位の直線を持つ事が出来る。 | <ul style="list-style-type: none"> - ボタン・スナップを留める。 - 靴を一人で履ける。 | <ul style="list-style-type: none"> - 並べる+積む等、異なる操作を組み合わせる。 | <ul style="list-style-type: none"> - 指先に力を入れて、形を変える。 - シールをはがす。 | <p>描画</p> |
| <p>自由製作</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 想像力 - 表現力 - 集中力 - 手指の操作性 | <p>新聞紙遊び</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 手指の力と操作性 - ストレス発散 | <p>はんかちパッチン</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 手指の操作性 - 目と手の協応 - 集中力 - 想像力 | <p>紐通し</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 手指の操作性 - 集中力 - 目と手の協応 | <p>粘土遊び</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 手指の操作性 - 想像力 - 集中力 - 安心感 | |
| <p>四角形を描く</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 想像力が豊かになる。 - 友達とのつながりが強くなる。 - 決まりの大切さに気付き、守ろうとする。 - 我慢が出来るようになる。 | <p>頭足人を描く</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 3までの数を認識し、4に挑戦し始める。 - 気持ちの調節が上手く出来ず喧嘩が増えたり、感情的や攻撃的になったりする。 - 好き嫌いがはっきりしてくる。 - 形（△、○、□）の名称が解る。 - 簡単な色の名称が解る。 | <p>顔らしきものを表現する</p>  <ul style="list-style-type: none"> - 経験を言葉で伝える。 - 言葉で表現をしたり、自己主張をする。 - 触覚的知覚の発達。 - ものを知り環境を知る力を発達させる。 - 友達との間で貸し借りの順番・交代が出来る。 - 名前・年齢・簡単な質問に答える。 - ボク、ワタシなどという。 - 名前を呼ばれると返事をする。 | <p>十字や丸を描く</p>  <ul style="list-style-type: none"> - なんて？ が多くみられる。 - 2つの単語をつなげて言う（2語文）。 - 性別、年齢の獲得が出来る。 | <p>真似ながら線を描く</p>  <ul style="list-style-type: none"> - つくったものを何かに見立てる。 - 大ー小、長ー短、多ー少などの認識が出来る。 - 喧嘩をするようになる。 | |



このポスターには何が書いてあるの？



| 3. 子どもの年齢 | | 2. 年齢別の活動 | | 1. 年齢別の活動 | |
|-----------|----------|-----------|-------------|-----------|------|
| 3歳以上 | 3歳未満 | 2歳以上 | 2歳未満 | 1歳以上 | 1歳未満 |
| 1. 全身運動 | 2. 手指の動き | 3. 描画 | 4. その他 (言葉) | | |



子どもにとっての遊びは学び



この度、子どもの発達段階ポスター“子どもにとっての遊びは学び”を作成しました。もう保育園で見た方もいるかもしれませんね。このポスターをより多くの方に見てもらいたい、という思いを込めておたより版を作成しました。

“子どもにとっての遊びは学び”ポスター作成にあたっての思い



子どもの発達には段階があります。私達大人が子どもの発達を理解し、発達に沿った接し方や遊びをすることで、子どもの育ちは大きく変わっていきます。

「子どもの成長がわからない」「どんな遊びをしたらいいの？」そんな風に思っている保育士や保護者もいると思います。その答えはこのポスターにあります。子どもと一緒に、遊びを楽しみましょう☆

村野かおり・・・イスマイリア 黒崎久美子・・・カフルエルシェイク

各発達段階の目的

- 全身運動は、健康的な身体と豊かな心を創る基本である。
- 自己表現力、集中力・忍耐力・我慢強さを育む。
- 全身の筋肉を強くし、身体を活性化させる。

1. 全身運動

- 指先で物を掴む力の強化。
- 基本的な生活習慣を身に付けたり、発達段階に重要な集中も身に付けることができる。

2. 手指の動き

- 保育園には、乳幼児期にふさわしい描画活動の環境を整えることが重要である。クレヨンや絵の具など、子どもがいつでも、自由に描ける環境が大切である。

3. 描画

- その他、乳幼児期に大切な活動 (感覚・社会性など)

4. その他 (言葉)